

# 新 社長挨拶

---

本日は、ご多忙中の中、株式会社最上インクス会長・社長就任式典にご臨席賜り誠にありがとうございます。

100年に一度の大不況といわれる時代に、世代交代と60周年を無事に迎えることができましたのも、皆様のご支援による賜ものと、心より感謝申し上げます。

私たちにとって世代交代は企業が進化発展するために必要なことと捉えております。

世代交代とは単に社長が交代するというだけではありません。若い世代が企業のDNAとしての基本理念を受け継ぐことによって、激変する社会と時代の流れに合わせた新しい事業を構築することができ、さらなる進化発展を遂げていくところに世代交代の意義があると思っております。60年間の事業活動を通じて築きあげた

- ・創業時からの理念とDNA
- ・お客様からの信用と信頼
- ・私たちを取り巻く皆様との信頼関係
- ・会社の歴史を築きあげた諸先輩方の仕事観

を引継いでまいります。

事業面では、2010年は第八次中期経営計画の始まりになり、「ものづくりの進化」への挑戦と位置づけ、変化を恐れず、新たな価値の創造にチャレンジしてまいります。

これまでの事業構造の「薄板金属加工のコンビニ」から「Saijoものづくりモール」へと変化させていき

- ・これが出来たら・・・「事業化を熱望されるお客様との解決の場」
- ・試作事業・・・「お客様の想いを「形」に変え、可能性を実感してもらう場」
- ・量産事業・・・「お客様に永続的な「安心」を提供する場」

という3つの「場」の集合体で、お客様の事業の発展と成功にはなくてはならないパートナーを目指してまいります。

企業面では、伝統と先端が融合するこの京都で「100年続く企業」を目指していきます。

また、創業時の理念である「取引先の発展、従業員の幸福、家族の幸福」のDNAと

「企業は永遠であり、社会から存在を許された者」である事をしっかりと認識し

- ・事業を通じての社会への貢献
- ・社会に貢献する人材の育成
- ・次世代へ繋がる企業づくり

を進めてまいります。

私たちは、平均年齢30代の若い集団で、経験も浅く、非力ではございますが、これからも一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしく御願い申し上げます。

平成22年2月27日

代表取締役社長

鈴木 滋朗

---